



## 「ホッとサークル」を開催しました!

地域支援センターあいづでは、保護者交流の場として「ホッとサークル」を春と秋の2回開催しています。第2回目の今回は「学校へ行こう」週間中の11月1日(水)に小学部から高等部までの計6名の保護者のみなさんに参加していただきました。

そしてなんと!!今年はやかさを一層感じられるよう初めて高等部サービス班の生徒からコーヒーのサービスをしてもらいました。お客さんである保護者の目線に合わせて「どうぞ」とコーヒーを提供する姿にみなさんは「すばらしい接客だ。」と感動しておられました。高等部生徒のがんばっている姿や自信をもって接客をする姿を見ていただくことができとてもよかったなあと感じています。また、今回は学部ごとではなく、小・中学部、高等部の保護者全員での会にしました。成長に伴う不安や悩み、将来に向けての見通しなど様々な話題が出ましたが、子どもの年齢層が幅広いことでより活発に話がなされたように思います。少人数での開催となりましたが、昨年度よりも参加される保護者が増え、とても活発に和やかにそしてたくさん話し合いがすすめられ、時間が足りないくらいでした。今後も「何でも話し合える場」「学部を超えた交流ができる場」「ホッとできる場」として提供していきたいと思っています。

以下は参加された保護者のみなさんの感想です。

### 【感想】(そのまま抜粋)

- いろいろな話を聞くことができ、よかったです。
- 具体的なことも、いろいろな方の意見が聞けたので、大変参考になりました。
- 小・中・高全部の保護者と会えてよかったです。
- よそのご家庭での子どもさんの普段の様子などがうかがえて、いい機会になりました。
- 情報がたくさんもらえたのがよかった。来てよかった。話せてよかった。障がいという名でつながった者、同志って大切!
- 大変参考になる内容でした。卒業後のことや事業所の見学についても保護者さんから話が聞けてよかったです。



※参加していただいた皆様、ありがとうございました。

※来年度も保護者の皆様が情報交換したり、悩みを話し合えたり、少しでもホッとしたりできる場を提供できるようにしていきます。